

巨大災害からの復興、第2回国際シンポジウム “人、コミュニティと計画”を国連防災世界会議パブリックフォーラムの一部として開催しました (2015/3/16-17)

テーマ: 復興計画

場所: 東北大学川内北キャンパス C201

2015年3月16日に東北大学川内北キャンパスC201において、「人、コミュニティと計画」をテーマに国際シンポジウム（主催：災害科学国際研究所 人間・社会対応研究部門 防災社会国際比較研究分野、支援：GFDRR（世界銀行）、TUドルトムント大学、イリノイ大学、CONCERT-Japan）を開催しました。本シンポジウムは、2013年12月に行われた巨大災害からの復興の国際シンポジウムの第2回目にあたり、3月14日から18日に仙台で開催された第3回国連防災世界会議のパブリックフォーラムの一部でもありました。

シンポジウムでは、災害からの復興に関わる計画・制度・建築の分野の専門家15名が5ヶ国（日本、インドネシア、アメリカ、スイス、ドイツ）から集まり、復興プロセスで要となる「人」「コミュニティ」および「計画」の要素に焦点を当て、各国の取り組みについて事例を共有・発信しました。更に、これらを計画的視点から整理し、人・コミュニティを中心とした復興プロセスの枠組みについて探りました。プログラムは、第1部：復興政策・計画、第2部：地域再生、第3部：住宅再建と移転の3部構成で、プログラムに沿って発表が行われ（一部変更、次ページ参照）、その後、フロアの参加者と共に、各部約25分間の活発な質疑応答とディスカッションが行われました。

当日は、110名以上の官民を含む国内外の専門家や学生の参加があり、熱気溢れたシンポジウムとなりました。当研究所からは、人間・社会対応研究部門防災社会国際比較研究分野の井内加奈子准教授とマリ・エリザベス助教が参加し、それぞれの研究発表に加え、セッションのモデレーターも務めました。

会議終了後の17日は、東北地方沿岸部の被災地（気仙沼市、南三陸町、女川町、石巻市、仙台市）の現地踏査が行われ、被災からほぼ4年が経過した段階での復興状況について活発に意見交換されました。



シンポジウム発表者記念撮影

文責：井内加奈子（人間・社会対応部門）
（次ページへつづく）

プログラム

- 13:30-13:35 開会のあいさつ・企画説明** 井内加奈子 (東北大学災害科学国際研究所)
- 13:35-15:15 第1部「復興政策・計画」** 司会: ナディーン・マグデフラウ
- 中越大震災後の住民移転政策と過程・結果 井内加奈子 (東北大学災害科学国際研究所)
東日本大震災後の復興計画プロセスとその課題 姥浦道生 (東北大学大学院工学研究科)
災害復興を考慮する: より早く、強靱に、緑深く、公平に カール・キム (ハワイ大学都市・地域計画学部)
復興の体系化に向けて: 計画と政策・実施 ロバート・オルシャンスキー (イリノイ大学都市・地域計画学部)
エルベ洪水後の土地利用による災害リスクコントロール: ドイツの取り組み
ステファン・グリーンング (ドルトムント大学空間計画学部)
- 15:35-17:15 第2部「地域再生」** 司会: エリザベス・マリ
- 過疎地域における復興: 新潟県中越地震の復興プロセス 澤田雅浩 (長岡造形大学建築・環境デザイン学科)
居場所カフェ: レジリエンスと地域一体性のために高齢者と歩む 清田英巳 (NGO法人Ibashi)
メラピ火山噴火後の持続可能な生活再建にむけての計画 ラマワティ・フセイン (ムハマディア大学ジョグジャカルタ)
復興における貧困層のエンパワーメント マーガレット・アーノルド (防災グローバル・ファシリティ(GFDRR) (世界銀行))
ドイツにおける住民移転の経験 ナディーン・マグデフラウ (ドルトムント工科大学空間計画学部)
- 17:35-19:15 第3部「住宅再建と移転」** 司会: 井内加奈子
- 災害後の復興における文化的側面 ジェニファー・デュン・バレンスタイン (ワールドハビタット研究センター)
昭和三陸津波後の再定住地と東日本大震災 牧 紀男 (京都大学防災研究所)
東日本大震災における個人移転と集団移転による住宅再建 - 生活と空間からの分析 近藤民代 (神戸大学大学院工学研究科)
ジョグジャカルタ地域における人間中心の復興住宅 エリザベス・マリ (東北大学災害科学国際研究所)
グローバル課題にローカルの解決法を: ニューヨーク市における都市の災害住宅プロトタイプ
シンシア・バートン (ニューヨーク市OEM住宅復興事業部)
- 19:15-19:25 閉会のあいさつ** ロバート・オルシャンスキー (イリノイ大学都市・地域計画学部)

変更

第1部 復興の体系化国向けて: 計画と政策・実施 (ロバート・オルシャンスキー イリノイ大学都市・地域計画学部) → アチェ復興における移転: ビルドバックベター、公平に、トレードオフ (松丸 亮 東洋大学 国際地域学科)
閉会の挨拶 ロバート・オルシャンスキー → マーガレット・アーノルド